

第 1 学年国語科 年間学習計画

目標
 (1) 相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事な事を落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身につけさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てます。

(2) 経験した事や想像した事などについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身につけさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てます。

(3) 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読む能力を身につけさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てます。

年間学習計画

学期	単元・題材名	学習内容
前 期	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなのせかい ・はきはきあいさつ ・よろしくね ・じをかこう ・ほんがたくさん ・あいうえおのうた ・あめですよ ・ふたとぶた ・ともだちにはなそう ・とんこととん ・ねことねっこ ・ことばあそび ・あひるのあくび ・ぶんをつくろう ・おばさんとおばあさん ・きいてつたえよう ・「は」「へ」「を」をつか ってぶんをかこう ・どうやってみをまもるの かな ・いしやといしや ・こんなことしたよ ・おおきなかぶ ・ほんのひろば ・えにっきをかこう ・あるけあるけ 木 ・はなしたいなききたいな ・かんじのはなし ・かいがら ・かぞえうた 	<ul style="list-style-type: none"> ● 絵や言葉から気付いたことや想像したことをなどを、みんなの前で話す。 ● 場面や状況に合わせた言葉遣いで、はっきりとあいさつをする。 ● 名前カードを交換して、自己紹介をし合う。 ● 言葉や文字に関心を持ち、平仮名を書く。 ● 本を楽しんで読む。読み聞かせを聞く。 ● 語のまとまりや、音と文字とのつながりを意識して読んだり書いたりする。 ● 言葉のリズムを楽しんで読む。 ● 濁音・半濁音を含む語を正しく読み書きして、言葉への関心を持つ。 ● 知らせたいことを話したり、それを聞いたりする。 ● 物語を楽しんで読む ● 促音を含む語を読み書きする。 ● 語や文字について関心を高め、平仮名の読み書きをする。 ● 言葉のリズムを楽しみながら詩を音読し、五十音図について理解する。 ● 主語と述語の関係に注意して、「～が～する。」の形の文を書く。 ● 長音を含む語を読み書きする。 ● 必要なことについて身近な人と連絡し合う。 ● 「は」「へ」「を」の使い方を理解し、したことを「～は～へ(を)～。」の形の文に書く。 ● 事柄の順序に気をつけて、文章の内容を読み取る。 ● 拗音を含む語を読み書きする。 ● 学校で経験したことを家の人に報告する文章を書く。 ● 場面の様子を想像しながら、物語の展開を楽しんで読み、好きなどを音読する。 ● 好きな本を選んで読み、読書を楽しむ。 ● 経験を報告する文章を絵日記の形で書く。 ● 言葉のリズムや響きを楽しみながら、詩を音読する。 ● 経験を報告したり、それを聞いて質問したり感想を述べたりする。 ● 漢字の成り立ちを知り、読み書きをしたり文章の中で使ったりする。 ● 物語を、楽しんだり想像を広げたりしながら読む。 ● 漢数字を使って読み書きする。

後 期	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなしをよもう サラダでげんき ・かたかなをかこう ・ほんはともだち ・わたしのはっけん ・よう日と日づけをおぼえよう ・のりもののかをしらべよう いろいろなふね ・おもい出してかこう ・「すきなものクイズ」をしよう ・ことばあそびうたをつくらう ・いろいろなおはなしをよもう おとうとねずみチロ ・しをよもう ・むかしばなしをたのしもう ・おはなしをつくらう ・いろいろなやりかたをくらべてかんがえよう ・「じゃんけんやさん」をひらこう ・まとめてよぶことば ・こえに出してよもう スイミー ・かたちのにているかん字 ・「おもいでブック」をつくらう 	<ul style="list-style-type: none"> ●誰がどんなことをしたかを、場面ごとに読み取る。 ●片仮名を正しく読み書きする。 ●楽しんで物語を聞いたり本を読んだりすることができる。 ●身の回りの動植物を観察して、気づいたことを文章に書く。 ●曜日と日付の呼び方を理解し、漢字を使って読み書きする。 ●事柄ごとに読み取り、ほかの本で読んで調べたことをまとめる。 ●印象に残った出来事を伝える文章を書く。 ●話題に沿って話し合い、質問したり質問に答えたりする。 ●言葉遊びを作り、感想を伝え合う。 ●人物の行動や様子に着目していろいろな物語を読み、好きな人物を紹介する。 ●詩を声に出して読み、言葉の響きやリズムを楽しむ。 ●昔話の読み聞かせを聞いたり、自分で読んだりする。 ●昔話をもとにして新しい物語を書き、友達と感想を伝え合う。 ●文章を読んで似ているところや違うところを考え、自分のやってみたいやり方を伝え合うことができる。 ●新しく考えたじゃんけんの仕組みや遊び方を順序よく説明する。 ●仲間になる言葉を集め、それらをまとめて呼ぶ言葉について理解する。 ●物語の中から自分の好きなところを見つけ、音読する。 ●形の似ている漢字を区別し、読み書きする。 ●一年間に書いた文章を読み返し、文集にまとめる。
--------	---	---

評価について

- 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、進んで話したり聞いたり書いたり、楽しんで読書したりしようとする。（国語への関心・意欲・態度）
 - 相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないように聞いたり、話題に沿って話し合ったりしている。（話す・聞く能力）
 - 経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書いている。（書く能力）
 - 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づいたり、想像を広げたりして本や文章を読んでいる。（読む能力）
 - 伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を正しく丁寧に書いている。（言語についての知識・理解・技能）
- ※授業中の様子・発言・つぶやき・ノート・動作化・音読などを通して評価していきます。單元ごとに行うテスト・ワークシートやプリント・作文などで評価し、学習指導に生かしていきます。